

北の国から

北海道大学大学院工学研究科助教授 佐藤 信一郎
(前 分子制御レーザー開発研究センター助教授)

実質二年間という短い間でしたが、前所長の伊藤光男先生、現所長の茅幸二先生をはじめとして分子研の皆様には大変お世話になりました。これまで研究場所を移る度に研究テーマを変えてきましたが、北陸先端大から分子研への異動では、ゼロからの研究室創りを進めながら十分な研究成果を残すということが出来ませんでした。関係者の方々に御迷惑をお掛けしてしまったことが心残りです。ここで紙面ながらお詫びを申し上げます。

北大に移りましてからは、はじめて研究場所が変わってもテーマを変えることなく、分子研で始めたレーザー波形制御を基とする分子の量子状態制御の研究を続けております。幸いなことに、最もベーシックな制御法ともいえる「位相ロックパルス対レーザーによる電子励起状態の波束干渉」に目途が立ち多少安心しているところです。現在、順調に研究が進行しているのは、分子研での蓄積が基礎にあるものと思っております。改めて分子研での研究の機会に恵まれたことに感謝いたします。

岡崎を去って北海道という北の地に住み初めて、はや半年以上過ぎてしまいました。今、厳しい北海道の冬を経験しております。岡崎は本当に住みやすい土地だったなあと感じながらも、新しい土地での新しい生活を楽しんでおります。初めて本格的に講義を受け持つことになりましたが、幸い二年生の量子化学を担当することになりました。自分が学生の頃を思い出しながら、毎週講義内容を考えるのが楽しみになっています。

岡崎でのちょっとした不満は「上手いうどん屋はあるのに、上手いラーメン屋が無い」ということで

したが、札幌に移って上手いうどん屋が無い代りに上手いラーメン屋が沢山ある環境になりました。寒い冬に啜る熱い味噌ラーメンは格別です。しかし、札幌には上手い鰻屋がないのが残念です。岡崎の鰻屋は本当に美味かった。自然も生活習慣も岡崎とは大分と違う北の地に移りましたが、研究活動においては分子研の雰囲気から得た「常に新しい研究を創っていく姿勢」を保って志の高い研究を続けていこうとおもっております。

最後になりましたが、斎藤修二前センター長、藤井正明現センター長、そして分子制御レーザーセンターの皆様、特に山中さん、林口さん、寺田さんには本当にお世話になりました。厚くお礼申し上げます。また分子研の皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。